

## 報告

### 第11回 若手かんがい技術者による海外事業・研究に関する事例報告会 および 第9回 かんがい排水に関する勉強会

テーマ:持続可能なかんがい排水事業に関する将来展望―産学官連携の可能性―

日 時：平成 29 年 1 月 12 日（木）13 時 30 分～18 時

会 場：東京大学弥生キャンパス エンゼル研究棟 講義室

[http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/plan\\_annex.html](http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/plan_annex.html)

#### プログラム

- 13:30 – 13:35 開会 事務局
- 13:35 – 13:40 開会の辞 日本 ICID 協会会長 林田 直樹 氏
- 13:40 – 15:50 趣旨説明 日本 ICID-YPF 代表 福田 信二 氏
- 13:50 – 14:20 講演①「海外土地改良技術室の業務の概要」  
農林水産省農村振興局海外土地改良技術室係長 宇野 健一 氏
- 14:20 – 14:50 講演②「ミャンマー国圃場整備事業の運用と管理」  
三祐コンサルタンツ企画推進部 主幹 江口 敦俊 氏
- 14:50 – 15:20 講演③「JavaScript+サーバーレスで作るスマートフォンアプリ講座」  
芸者東京エンターテインメント株式会社 竹下 義晃 氏
- 15:20 – 15:50 講演④「水田地域における水理と熱環境」  
東京大学大学院農学生命科学研究科 助教 木村 匡臣 氏
- 15:50 – 16:00 休憩
- 16:00 – 17:10 講義「国際協力におけるコンサルタントの役割」（70 分）  
NTC インターナショナル株式会社 代表取締役社長 岩本 彰 氏
- 17:10 – 17:20 休憩
- 17:20 – 17:50 総合討論（30 分）
- 17:50 – 18:00 閉会の辞 日本 ICID-YPF 副代表 江口敦俊 氏
- 18:30 – 交流会（東京大学農学部・向ヶ岡ファカルティハウス・レストラン & バー アブルボア；<http://www.mukougaoka-facultyhouse.jp/eat.html>）

#### 概要：

今年度の事例報告会・勉強会は、農業農村工学会大会講演会での企画セッションで注目した持続可能な開発目標（SDGs）とともに、新旧 YPF メンバーを含む縦と横の人的ネットワークの構築を意識し、産学官連携の可能性を探るために、多様な講演者・講師に話題を提供頂いた。特に、竹下氏のスマートフォンアプリ講座や勉強会での岩本氏の講義は、これまでにない取り組みであり、ニーズの多様化と問題の複雑化が急速に進行するかんがい排水分野の発展と活性化に向けた大きな一歩になったものと考えている。また、勉強会での講義において、日本も戦後に被援助国であったことが紹介されたことは大きな衝撃であった。現代のかんがい排水技術の多くが過去の技術開発と経験の上に築かれたものであることを考えると、過去の技術と経験を学ぶとともに、100 年先の長期ビジョンを持ち、日々の教育や研究、技術開発等に取り組むことが重要であるように感じられた。

## 写真資料



林田会長挨拶



趣旨説明



話題提供① 宇野健一氏



話題提供② 江口敦俊氏



話題提供③ 竹下義晃氏



話題提供④ 木村匡臣氏



勉強会講師 岩本 彰氏



集合写真